

鹿島製油所における生産再開について

このたびの東日本大震災で被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当社(社長:木村 康)グループの鹿島石油株式会社(当社70.7%出資、社長:松下 功夫)鹿島製油所(所長:下東 敏幸)は、震災の影響により生産を停止しておりますが、6月初旬を目途に生産再開の見通しとなりましたので、お知らせいたします。

鹿島製油所は、3月11日に発生した地震と津波により生産設備や入出荷設備などが被災し、製品の生産・出荷ともに停止いたしました。

その後、入出荷機能の回復を最優先に、3月18日にはガソリン等石油製品の出荷を再開し、3月25日には他製油所からのタンカーでの製品受け入れを開始いたしました。

今般、施工会社等協力会社も含め一日も早い製油所機能の復旧に向けて取り組んだ結果、6月初旬に生産設備を再稼働できる見通しとなりました。同製油所の生産開始は、関東・東北地域への石油製品供給の安定化と、鹿島コンビナートの復旧に大きく資するものとなります。

なお、大型原油タンカー(VLCC)が着棧できる棧橋設備の損傷が大きく、当面、生産設備の稼働率は6割程度にとどまる見通しです。

当社は引き続き、石油製品の安定供給に向けて、全力を挙げて取り組んでまいりますので、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。



復旧作業中の出荷棧橋

以 上

本件に関するお問い合わせ先:

広報部広報グループ 電話03-6275-5046